２０１６年度事業報告書

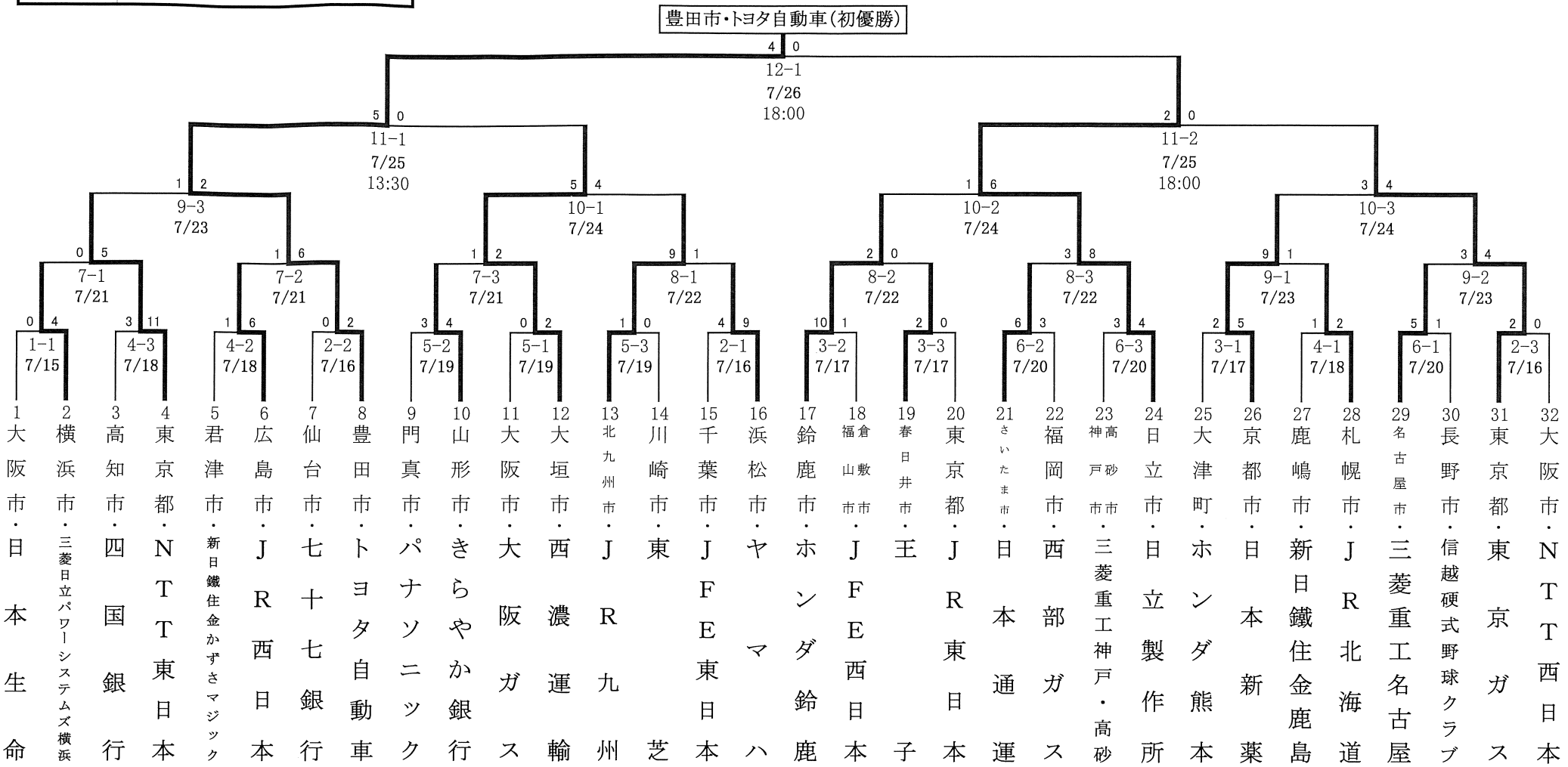
付属明細書

公益財団法人日本野球連盟

第87回都市対抗野球大会

開催期日：2016年7月15日(金)から12日間　　場所：東京ドーム　出場チーム：32チーム

初　日	18:30	(開会式 16:50)	
3試合日	10:30	14:00	18:00
準決勝	13:30	18:00	
決　勝	18:00		



※1回戦(第2日～第6日)の組合せは、左側から順ではございません。
※若番のチームが1塁側となります。

公益財団法人 日本野球連盟

第87回都市対抗野球大会におけるカーボン・オフセット結果報告について

標記につきまして、参加企業様からの協力を頂き、下記のとおり実施致しましたので、報告させて頂きます。

1．はじめに

本年7月15日から26日まで開催いたしました「第87回都市対抗野球大会」を、環境に配慮した大会とするため、出場企業様にご協力を頂き、大会期間中の運営や選手・観客の移動等に伴い排出される温室効果ガス（CO2）をクレジットにてカーボン・オフセット（埋め合わせ）致しました。

2. 取り組み内容

7月4日に、大会出場企業様への上記ご協力を、プレスリリースとメールにて依頼させて頂きました。その結果、５社の企業様からクレジットのご提供を頂くことが出来ました。

【クレジット協力依頼内容】

（1）募集期間：7月4日（月）～7月26日（火）

（2）募集要件：50トン以上

（3）概算総CO2排出量：約3,000トン（１試合当たり約100トン想定）

【ご協力クレジット量】

（1）ご協力企業様：５社（五十音順）

王子グリーンソース株式会社・大阪ガス株式会社・西部ガス株式会社・東京ガス株式会社・日本通運株式会社・

（2）クレジット（カーボン・オフセット）量

合計　１，３００　トンCO2

【大会運営に伴うCO2排出量】

（1）算出方法

本会のCO2排出量は、会場運営、選手関係者および来場者の移動に伴うエネルギー消費により発生するものとします。

・会場運営により発生するCO2排出量

・選手関係者、来場者の移動によって発生するCO2排出量

出場社数16チーム、25人／チーム。来場者数499,000人

（2）大会運営に伴うCO2総排出量

合計　３，３６４　トンCO2

今回の算出については、Ｊ－クレジット制度事務局にご協力頂きました。

結果、本大会で排出されたCO2の一部を、企業様のご協力によりカーボン・オフセットし、環境により配慮した大会とすることが出来ました。

以上

本取り組みにご協力頂き誠にありがとうございました。

実施済みのプログラム

オリンピック・パラリンピック等 経済界協議会

活動タイトル	
	競技会場の美化活動　都市対抗野球「環境デー」
ワーキングNo.	WG ④
イベント名	都市対抗野球
日時	【1回目】 2016年7月16日（土） 9:00～21:00 【2回目】 2016年7月26日（火） 16:30～22:00
場所	東京ドーム
主催	日本野球連盟 ／ 毎日新聞社
来場者数	7月16日（土） ： 約59，000名 ／ 7月26日（火） ： 約30，000人

実施概要

▽ 野球連盟の「環境デー」に合わせ、一般席の観客 約6,000名に協議会で用意したゴミ袋を配布。席周りのゴミ回収への協力を呼びかけ。

▽ 試合終了後は、観客席及び退場口にて、ゴミの回収をサポート。

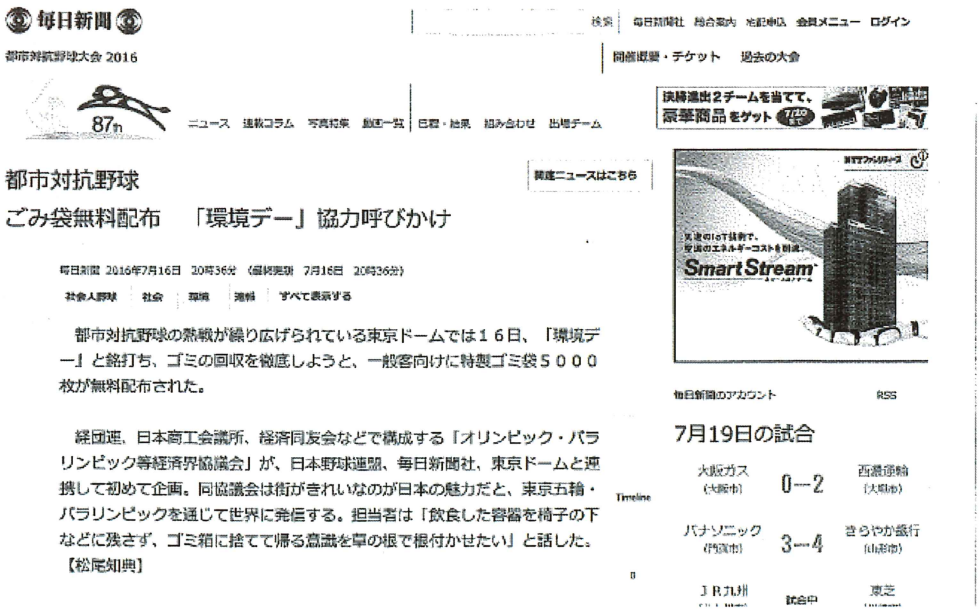
▽ ゴミ袋を配布した多くの方が、配布した袋を使いゴミをまとめ、所定の場所にゴミ捨て実施。（ゴミをまとめるため、袋をもらいに来る方も多数）

＜参加企業＞

【1回目】 東京ガス、トヨタ、日本電信電話、パナソニック、日立
三井不動産、ヤマトHD

【2回目】 トヨタ

毎日新聞記事
（7/16実施分）



毎日新聞

都市対抗野球大会 2016

87th

ニュース　連載コラム　写真特集　動画一覧　日程・結果　組み合わせ　出場チーム

検索　毎日新聞社　総合案内　地記申込　会員メニュー　ログイン

開催概要・チケット　過去の大会

決勝進出2チームを当てて、豪華商品をゲット

都市対抗野球

ごみ袋無料配布　「環境デー」協力呼びかけ

関連ニュースはこちら

毎日新聞 2016年7月16日 20時36分 （最終更新 7月16日 20時36分）

社会人野球　社会　環境　地報　すべて表示する

都市対抗野球の熱戦が繰り広げられている東京ドームでは１６日、「環境デー」と銘打ち、ゴミの回収を徹底しようと、一般客向けに特製ゴミ袋５０００枚が無料配布された。

経団連、日本商工会議所、経済同友会などで構成する「オリンピック・パラリンピック等経済界協議会」が、日本野球連盟、毎日新聞社、東京ドームと連携して初めて企画。同協議会は街がきれいなのが日本の魅力だと、東京五輪・パラリンピックを通じて世界に発信する。担当者は「飲食した容器を椅子の下などに残さず、ゴミ箱に捨てて帰る意識を草の根で根付かせたい」と話した。【松尾知典】

Smart Stream

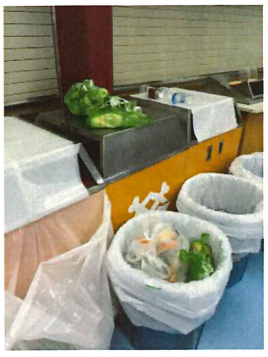
毎日新聞のアカウント　RSS

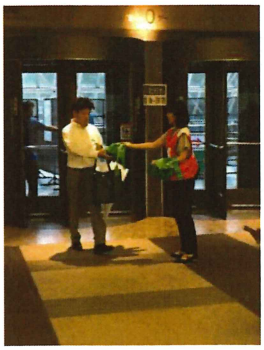
7月19日の試合

大阪ガス（大阪市）	0—2	西濃運輸（大垣市）
パナソニック（門真市）	3—4	きらやか銀行（山形市）
ＪＲ九州	試合中	東芝

1回目の様子 ： 7月16日（土）

2回目の様子 ： 7月26日（火）





第42回社会人野球日本選手権大会

4試合日	9:00	12:00	15:00	18:00
3試合日	11:00	14:30	18:00	
2試合日（11月3日）	14:30	18:00		
準決勝	14:30	18:00		
決勝	18:00			

日程　2016年10月29日（土）～11日間

会場　京セラドーム大阪

最高殊勲選手賞　池田 駿 選手（ヤマハ）

敢闘賞　浦部 剛史 選手（日本通運）

首位打者賞　伊礼 翼 選手（王子）

打撃賞　河野 拓郎 選手（ヤマハ）

特別賞　加賀美 希昇 選手（JR西日本）、猿渡 眞之 選手（大阪ガス）

ヤマハ（初優勝）

2 3 決勝 8日（火） 18:00

5 4 準決勝 11月7日（月） 14:30

2 3 準々決勝 11月6日（日） 9:00

4 3 2回戦 11月3日（木） 18:00

1 3 1回戦 10月29日（土） 18:00

1 NTT東日本（関東・東京）

2 トヨタ自動車（東海・愛知）

3 新日鐵住金東海REX（東海・愛知）

3 4 1回戦 10月29日（土） 11:00

3 三菱重工広島（中国・広島）

4

3 5 2回戦 11月4日（金） 11:00

0 3 1回戦 10月30日（日） 18:00

5 ビッグ開発ベースボールクラブ（九州・沖縄）

6 日本生命（近畿・大阪）

1 0 1回戦 10月29日（土） 14:30

7 日本通運（関東・埼玉）

8 JR北海道（北海道）

1 3 準々決勝 11月6日（日） 12:00

2 1 2回戦 11月4日（金） 14:30

0 6 1回戦 11月2日（水） 18:00

9 JFE西日本（中国・広島）

10 パナソニック（近畿・大阪）

7 5 1回戦 10月31日（月） 11:00

11 富士重工業（関東・群馬）

12 JR東海（東海・愛知）

0 2 2回戦 11月4日（金） 18:00

7 3 1回戦 10月31日（月） 18:00

13 日本新薬（近畿・京都）

14 ホンダ熊本（九州・熊本）

1 2 1回戦 10月30日（日） 14:30

15 東芝（関東・神奈川）

16 王子（東海・愛知）

2 4 準決勝 11月7日（月） 18:00

0 3 準々決勝 11月6日（日） 15:00

0 2 2回戦 11月5日（土） 9:00

3 2 1回戦 10月31日（月） 14:30

17 日立製作所（関東・茨城）

18 三菱重工長崎（九州・長崎）

5 1 1回戦 11月1日（火） 11:00

19 鷺宮製作所（関東・東京）

20 東邦ガス（東海・愛知）

9 0 2回戦 11月5日（土） 12:00

1 0 1回戦 11月1日（火） 18:00

21 大阪ガス（近畿・大阪）

22 JR四国（四国・香川）

0 2 1回戦 11月1日（火） 14:30

23 新日鐵住金広畑（近畿・兵庫）

24 ホンダ鈴鹿（東海・三重）

4 5 準々決勝 11月6日（日） 18:00

5 0 2回戦 11月5日（土） 15:00

1 3 1回戦 10月30日（日） 11:00

25 フェデックス（北信越・長野）

26 JR西日本（中国・広島）

2 0 1回戦 11月2日（水） 11:00

27 JR東日本東北（東北・宮城）

28 新日鐵住金鹿島（関東・茨城）

1 3 2回戦 11月5日（土） 18:00

1 0 1回戦 11月2日（水） 14:30

29 NTT西日本（近畿・大阪）

30 JX-ENEOS（関東・神奈川）

3 11 1回戦 11月3日（木） 14:30

31 東京ガス（関東・東京）

32 ヤマハ（東海・静岡）

※1回戦（第1日第1試合～第6日第1試合）の組合せは、左から順ではございませんのでご注意下さい。
※ベンチは原則として左側（若番）を一塁側とする。

2016年度JABA公式大会結果

回数	大会名	期間	球場	優勝チーム	準優勝チーム
87	都市対抗野球	7/15～12日間	東京ドーム	トヨタ自動車	日立製作所
41	全日本クラブ野球選手権	9/2～4日間	西武プリンスドーム	ビッグ開発ベースボールクラブ	千曲川硬式野球クラブ
42	社会人野球日本選手権	10/29～11日間	京セラドーム大阪	ヤマハ	日本通運

地区連盟主催大会

【日本選手権対象大会】

回数	大会名	期間	球場	優勝チーム	準優勝チーム
71	JABA東京スポニチ	3/9～4日間	神宮・横浜S・大田S	日本新薬	新日鐵住金かずさマジック
63	JABA静岡	4/4～5日間	浜松・草薙球場	東邦ガス	三菱自動車岡崎
45	JABA四国	4/8～5日間	オロナミンC・JAアグリあなんS	東京ガス	JX－ENEOS
59	JABA岡山	4/13～5日間	マスカットS・倉敷市営球場	トヨタ自動車	三菱重工長崎
39	JABA日立市長杯	4/15～4日間	日立市民・日立会瀬球場	日立製作所	富士重工業
58	JABA長野	4/22～4日間	長野オリンピックS・長野県営球場	Honda鈴鹿	東芝
67	JABA京都	4/27～5日間	わかさS京都・皇子山球場	三菱重工広島	三菱重工神戸・高砂
69	JABAベーブルース杯	5/1～4日間	岐阜長良川・大垣北公園	中日ドラゴンズ	NTT東日本
47	JABA東北	5/7～5日間	仙台市民・石巻市民球場	JX－ENEOS	日本製紙石巻
58	JABA北海道	6/20～5日間	札幌円山・野幌球場	日本通運	日本生命
69	JABA九州	8/7～5日間	北九州市民・北九州市立大谷球場	NTT西日本	Honda

【その他大会】

回数	大会名	期間	球場	優勝チーム	準優勝チーム
58	JABA富山	4/15～3日間	富山アルペンS・県営富山球場	三菱重工名古屋	伏木海陸運送
46	JABA徳山スポニチ	5/2～4日間	津田恒美メモリアルS	山口防府ﾍﾞｰｽﾎﾞｰﾙｸﾗﾌﾞ	光シーガルズ
59	JABA新潟	5/3～3日間	新潟ハードオフ・エコS	バイタルネット	きらやか銀行
28	JABA一関市長旗	7/23～2日間	一関運動公園・東山・花泉運動公園・大東球場	TRANSYS	TOKYO METS
55	JABA広島	8/12～5日間	マツダS・コカコーラウエスト球場	広島東洋カープ	伯和ビクトリーズ
31	JABA高山市長旗	8/16～4日間	高山中山公園・飛騨ふるかわ球場	西濃運輸	東海理化
64	JABA伊勢・松阪	9/30～5日間	伊勢倉田山・松阪球場	NTT西日本	トヨタ自動車
42	JABA高砂	10/8～3日間	高砂・新日鐵住金広畑球場	和歌山箕島球友会	大和高田クラブ
34	JABAびわこ杯	10/21～3日間	皇子山・彦根球場	和歌山箕島球友会	大和高田クラブ

※ T→トーナメント

L→リーグ戦

LT→リーグ戦・決勝トーナメント方式を採用。

2016年 年間表彰 防御率ランキング

	選手名	チーム名	試合	回数	安打	本塁打	三振	四死球	失点	自責点	防御率
1	佐竹　功年	トヨタ自動車	9	67	36	1	72	12	7	6	0.806
2	戸田　公星	JR北海道	7	47　2/3	36	0	37	13	9	5	0.944
3	吉元　一彦	NTT西日本	8	47　1/3	30	2	34	11	6	5	0.951
4	西村　祐太	JR東日本東北	11	60　2/3	31	1	41	15	12	8	1.187
5	柏原　史陽	JX-ENEOS	10	44	28	1	47	8	7	6	1.227
6	角田　皆斗	富士重工業	13	40　2/3	21	1	43	15	10	6	1.328
7	高山　亮太	日本通運	10	57	52	2	33	9	12	9	1.421
8	近藤　均	王子	11	67　2/3	52	0	48	22	15	11	1.463
9	小林　慶祐	日本生命	11	60　2/3	43	2	56	15	17	10	1.484
10	齋藤　俊介	JX-ENEOS	10	42　1/3	37	1	28	11	8	7	1.488
11	平井　克典	Honda鈴鹿	9	57	38	2	54	15	13	10	1.579
12	西川　大地	日本新薬	9	44　2/3	35	0	34	18	13	8	1.612
13	榎田　宏樹	日本新薬	11	74　1/3	61	2	35	16	17	16	1.937
14	井上　翔夢	JR九州	7	50　2/3	26	3	41	29	13	11	1.954
15	阿部　良亮	日本通運	12	53　2/3	37	2	42	16	12	12	2.012
16	鮫島　優樹	三菱重工広島	7	45　1/3	31	1	35	21	11	11	2.184
17	酒居　知史	大阪ガス	11	41	29	2	38	7	13	10	2.195
18	山岡　泰輔	東京ガス	9	54　2/3	45	4	64	13	19	18	2.963
19	池田　駿	ヤマハ	8	47　1/3	38	3	45	27	20	17	3.232
20	渡辺　圭	日本通運	9	44	40	1	40	11	20	17	3.477

2016年 年間表彰 打率ランキング

（表彰基準対象選手　50名）

	選手名	チーム名	試合	打席	打数	安打	2塁打	3塁打	本塁打	打点	盗塁	三振	四死球	犠打飛	失策	打率
1	東向　誠	JR九州	13	50	46	21	4	1	3	16	0	12	3	1	4	0.457
2	南　善規	東邦ガス	13	57	51	23	10	0	1	14	0	6	5	1	2	0.451
3	山内　佑規	東京ガス	12	47	40	18	1	0	2	11	0	3	3	4	0	0.450
4	中村　優太	西濃運輸	13	55	40	18	0	0	0	1	0	5	11	4	2	0.450
5	伊礼　翼	王子	16	68	56	23	5	0	0	9	2	8	10	2	3	0.411
6	大槻　悦史	日本通運	19	62	50	20	1	1	0	7	2	5	7	5	0	0.400
7	廣本　拓也	日本生命	19	73	63	25	6	0	0	8	0	6	3	7	0	0.397
8	矢幡　勇人	ヤマハ	14	62	58	23	5	0	1	6	2	10	4	0	3	0.397
9	野中　祐也	日立製作所	17	65	55	21	1	0	0	2	10	11	5	5	1	0.382
10	田中　俊太	日立製作所	17	75	66	24	2	0	1	5	2	9	5	4	4	0.364
11	本間　篤史	JR北海道	12	49	45	16	1	0	0	3	0	2	3	1	0	0.356
12	多木　裕史	トヨタ自動車	15	61	54	19	5	0	3	7	1	8	5	2	0	0.352
13	佐野　洋樹	JR九州	13	51	40	14	2	2	0	12	2	5	9	2	1	0.350
14	日置　翔兼	富士重工業	14	64	52	18	4	1	1	5	4	8	9	1	2	0.346
15	林　稔幸	富士重工業	17	73	61	21	3	0	2	11	0	18	11	1	0	0.344
16	木南　了	日本通運	15	53	44	15	4	0	2	10	0	12	9	0	0	0.341
17	上西　主起	日本生命	20	76	62	21	2	2	3	17	4	10	11	3	3	0.339
18	村田　穏行	東京ガス	16	68	56	19	3	1	0	6	2	9	8	4	1	0.339
19	峰下　智弘	大阪ガス	14	60	45	15	4	1	0	4	0	8	12	3	1	0.333
20	北川　利生	日本通運	22	98	91	30	2	0	3	13	0	21	4	3	0	0.330
21	佐藤　二朗	ヤマハ	14	59	52	17	1	0	2	10	0	8	7	0	1	0.327
22	小川　裕生	東芝	13	52	46	15	3	0	1	3	3	7	6	0	1	0.326
23	柳田　一喜	パナソニック	12	47	40	13	5	0	0	5	0	6	7	0	0	0.325
24	鈴木　光	ヤマハ	14	61	53	17	3	0	1	4	1	5	6	2	0	0.321
25	泉　裕斗	パナソニック	13	55	47	15	6	0	1	4	0	7	6	2	2	0.319
26	野澤　尚	JR北海道	14	50	47	15	2	0	0	4	0	5	3	0	1	0.319
27	高橋　英嗣	日本生命	19	73	66	21	3	1	2	8	0	10	7	0	0	0.318
28	庄司　輔	Honda鈴鹿	16	52	44	14	1	0	1	2	0	10	4	4	2	0.318
29	田中　一八	日本新薬	14	59	51	16	2	0	0	2	4	4	8	0	0	0.314
30	河野　拓郎	ヤマハ	12	46	45	14	4	0	0	8	0	4	1	0	3	0.311
31	源田　壮亮	トヨタ自動車	14	54	45	14	0	1	0	8	2	7	3	6	0	0.311
32	岡　亮次	日本新薬	20	76	71	22	3	1	1	8	0	19	3	2	1	0.310
33	青柳　匠	大阪ガス	14	59	49	15	5	0	0	3	0	7	7	3	1	0.306
34	山本　真也	日本生命	18	64	53	16	2	2	0	9	0	9	9	2	6	0.302
35	山本　明大	東邦ガス	12	47	40	12	5	0	0	6	0	4	6	1	0	0.300
36	田中　宗一郎	パナソニック	13	48	40	12	1	0	0	4	1	5	5	3	0	0.300
37	神里　和毅	日本生命	20	72	64	19	3	0	1	7	4	12	4	4	0	0.297
38	藤嶋　宏俊	日本通運	21	84	71	21	6	1	0	8	1	24	9	4	1	0.296
39	菅野　剛士	日立製作所	17	71	61	18	4	0	1	10	1	12	8	2	0	0.295
40	伊藤　悠人	日本生命	20	82	75	22	3	1	0	4	2	3	5	2	0	0.293
41	大東　憲司	JR北海道	12	42	41	12	4	0	0	7	0	5	0	1	1	0.293
42	前野　幹博	ヤマハ	13	50	48	14	4	1	2	10	0	12	2	0	2	0.292
43	西川　元気	JR東日本東北	12	49	48	14	4	0	0	3	0	6	1	0	0	0.292
44	谷　恭兵	西濃運輸	13	56	48	14	1	0	1	5	0	15	5	3	0	0.292
45	伊藤　匠	西濃運輸	13	55	45	13	2	0	1	7	0	9	7	3	4	0.289
46	藤岡　裕大	トヨタ自動車	13	62	49	14	1	1	0	5	0	11	7	6	0	0.286
47	浦部　剛史	日本通運	18	73	60	17	1	0	1	9	3	9	9	4	0	0.283
48	大城戸　匠理	Honda鈴鹿	16	67	60	17	1	0	0	4	3	9	6	1	2	0.283
49	糸原　健斗	JX-ENEOS	18	76	69	19	5	1	0	8	1	7	5	2	2	0.275
50	中村　毅	Honda鈴鹿	14	50	44	12	2	1	0	5	0	7	3	3	1	0.273

第59回(2017年)全国審判講習会実施要項

公益財団法人　日本野球連盟　規則・審判委員会

1．期　　日　：　2017年　2月10日(金)　～　2月12日(日)　＜2泊3日＞

2．会　　場　：　四国コカ・コーラボトリングスタジアム丸亀

〒763-0053　香川県丸亀市金倉975番地　　TEL:0877-35-8200

3．宿　　舎　：　ホテルオークラ丸亀

〒763-0011　香川県丸亀市藤見町3-3-50　　TEL:0877-23-2222

4．指 導 員　：　日本野球連盟　規則・審判委員会

5．集合時間　：　2月10日(金)　11:30～事前打合せ、12:45～講習会

6．解　　散　：　2月12日(日)講習会終了後、グランド解散

※15時頃丸亀駅、高松空港行のバスを手配します。

7．精　　算　：　交通費・宿泊費⇒日本野球連盟負担

※JABA指定の旅行会社にて飛行機・新幹線・特急などのチケットを手配を致します。

1月11日(水)までに日新航空サービスへご連絡お願いいたします。

また、申し込まれたチケットは、日新航空から直接ご自宅へ送付いたします。

旅行会社:日新航空サービス　川路　亜由美　TEL:03-5358-1661　FAX:03-5358-1888

E-mail:baseball@nissin-trvl.co.jp

混雑など予想される為、早急にご連絡頂く様お願い致します。

※高速バスを使用される方は、費用立替とし、必ず講習会当日に往復分の領収書を

ご持参ください。宛名は【(公財)日本野球連盟】でお願い致します。

※自家用車で来場等の精算は各自ご負担となりますのでご了承ください。

8．持 参 品：　・審判用具一式、公認野球規則(ルールブック)、審判メカニクスハンドブック第4版

・審判講習会マニュアル、キャンプゲームマニュアル⇒全日本野球協会HPに掲載

9．そ の 他　：　・初日は高松空港と丸亀駅にてバスを手配いたします。時間や集合場所については、

後日ご案内いたします。

・荷物を送る場合は、【2月9日AM指定】にて以下住所へ直送ください。

また、送付状の品名には【日本野球連盟】と記載していただきますようお願いします。

四国コカ・コーラボトリングスタジアム丸亀

〒763-0053　香川県丸亀市金倉975番地　　TEL:0877-35-8200

宅急便代につきましては、個人にてご負担願います。

※宿舎には、10日講習終了後到着となります。

※宿舎内にコインランドリー(洗濯機2台、乾燥機2台)があります。

【問合わせ先】日本野球連盟
〒100－0005　東京都千代田区丸の内1－7－12サピアタワー内
TEL:03－3213－6776　　FAX:03－3201－0707

第５９回全国審判講習会　班分け

NO.	班	ゼッケン	名前	ふりがな	所属
1	1班（青）	1	端場　直樹	はば　なおき	北海道
2		2	市澤　理	いちざわ　おさむ	東北
3		3	花井　弘樹	はない　ひろき	北信越
4		4	酒井　雅紀	さかい　まさき	北信越
5		5	土澤　晃一	つちざわ　こういち	関東
6		6	加藤　博行	かとう　ひろゆき	関東
7		7	今泉　悟	いまいずみ　さとる	東海
8		8	髙田　正和	たかだ　まさかず	近畿
9		9	土屋　恵太	つちや　けいた	近畿
10		10	馬場　圭一	ばば　けいいち	中国
11		11	大上　裁也	おおうえ　たつや	四国
12		12	鈴木　翔	すずき　しょう	九州
13		13	廣瀬　央	ひろせ　おう	九州
14		14	長谷川　辰彦	はせがわ　たつひこ	リトル
15	2班（ピンク）	1	田口　直良	たぐち　なおよし	東北
16		2	鎌田　経雄	かまだ　つねお	東北
17		3	北川　貴博	きたがわ　たかひろ	北信越
18		4	玉置　上総	たまおき　かずさ	関東
19		5	小島　和彦	こじま　かずひこ	関東
20		6	須藤　孝美	すどう　たかよし	関東
21		7	大石　耕嗣	おおいし　こうじ	東海
22		8	文珠　弘富	もんじゅ　ひろとみ	近畿
23		9	米田　英正	こめだ　ひでまさ	近畿
24		10	瀧　隆志	たき　たかし	中国
25		11	山脇　一也	やまわき　かずや	四国
26		12	大城　久	おおしろ　ひさし	九州
27		13	楠原　高秀	くすはら　たかひで	ボーイズ
28		14	五十嵐　徹	いがらし　とおる	シニア

NO.	班	ゼッケン	名前	ふりがな	所属
29	3班（黒）	1	山田　政幸	やまだ　まさゆき	北海道
30		2	今野　浩光	こんの　ひろみつ	東北
31		3	福永　哲之	ふくなが　てつゆき	北信越
32		4	生田目　誠	なまため　まこと	関東
33		5	円垣内　隆	えんがうち　たかし	関東
34		6	平野　正久	ひらの　まさひさ	東海
35		7	大井　秀太	おおい　ひでた	近畿
36		8	小野　暢也	おの　のぶや	近畿
37		9	古川　淳史	ふるかわ　じゅんじ	中国
38		10	稲葉　輝宏	いなば　てるひろ	四国
39		11	廣田　一喜	ひろた　かずき	九州
40		12	岡本　恵一	おかもと　けいいち	九州
41		13	武田　啓佑	たけだ　けいすけ	KB
42		14	松本　涼太	まつもと　りょうた	女子
43	4班（緑）	1	渡部　貴浩	わたのべ　たかひろ	東北
44		2	武田　孝弘	たけだ　たかひろ	東北
45		3	渡辺　直行	わたなべ　なおゆき	北信越
46		4	下里　昌士	しもさと　まさし	関東
47		5	辰巳　忍	たつみ　しのぶ	関東
48		6	福壽　哲也	ふくじゅ　てつや	関東
49		7	鈴木　毅	すずき　たけし	東海
50		8	谷口　勇也	たにぐち　ゆうや	近畿
51		9	近藤　将人	こんどう　まさと	近畿
52		10	矢橋　輝	やはし　あきら	中国
53		11	栗栖　孝雄	くりす　たかお	四国
54		12	武田　光治	たけだ　みつはる	九州
55		13	中川　達也	なかがわ　たつや	九州
56		14	浅野　陽二	あさの　ようじ	ポニー
57		15	東川　宗史	とがわ　むねふみ	ヤング

2016年度　全日本ジュニア強化合宿　実施要項【東日本】

公益財団法人　日本野球連盟

競技力向上委員会

【選手用】

1. 期　　日：2016年11月18日（金）～ 20日（日）＜2泊3日＞

2. 会　　場：東京ガス大森グランド

〒143-0012　東京都大田区大森東3-28-1

3. 宿　　舎：新宿ワシントンホテル

〒160-8336　東京都新宿区西新宿3-2-9

TEL：03-3343-3111

4. 趣　　旨：将来の日本代表候補選手（ジュニア）の発掘・育成の場とする

5. 指 導 員：日本野球連盟　競技力向上委員会委員

6. 参加選手：全日本代表に相応しい若手有望選手

※別紙名簿参照

7. 集　　合：11月18日（金）12:00　東京ガス大森グランド集合

※当日グランドまでのバス手配をいたします。希望者は別紙連絡表にてご連絡ください。

→品川駅 11時出発（詳細場所は後日ご案内いたします。）

8. 解　　散：11月20日（日）14:30 終了予定（※20日は昼食後解散となります）

※合宿終了後、品川駅バスを手配いたします。希望者は別紙連絡表にてご連絡ください。

9. 費　　用：交通費・宿泊費⇒連盟負担

※別紙 旅費精算書を当日ご持参ください。

※JABA指定の旅行会社にて飛行機・新幹線の手配を致します。

チケットの手配につきましては、下記担当者とやり取りをお願い致します。

＜日新航空サービス：川路 亜由美　TEL：03-5358-1807　Mail：baseball@nissin-trvl.co.jp ＞

※高速バス・特急列車などにつきましては、必ず領収書の持参をお願い致します。

宛名は【（一財）全日本野球協会 】で貰っていただき、提出してください。

※宅急便代につきましては、当該チーム（または個人）にてご負担願います。

10. 持 参 品：・野球用具一式　・トレーニングウェア　・アップシューズ（屋外用・室内用）

・筆記用具　・健康保険証

・ユニフォームは、自チームの試合用（ホーム・ビジター用意する事）

・野手は、ヘルメットとバット・捕手は、レガース等一式

11. そ の 他：荷物を事前に郵送する場合は、【11月17日AM指定】にて以下住所へ直送ください。

また、送付状の品名には【全日本ジュニア強化合宿】と記載していただきますようお願いします。

〒143-0012　東京都大田区大森東3-28-1 東京ガス大森合宿所

【問い合わせ先】日本野球連盟事務局＜担当：成田　考宏＞

〒100－0005　東京都千代田区丸の内1－7－12サピアタワー内

TEL：03－3213－6776　　FAX：03－3201－0707

携帯：080－1988－3677　、E-mail：narita@jaba.or.jp

【東日本】2016年度 全日本ジュニア強化合宿 参加選手

	氏名	生年月日	ポジション	投打	所属チーム名	出身校 高校	出身校 大学	年齢 (2016年10月末)
1	小島 康明	92.7.20	投手	右・右	きらやか銀行	下妻第二高	東京農業大	24歳
2	西村 祐太	89.6.24	投手	左・左	JR東日本東北	浦和北高	桐蔭横浜大	27歳
3	米谷 真一	93.8.5	投手	右・右	日本製紙石巻	駿台学園高	城西国際大	23歳
4	増渕 雅也	93.6.29	投手	左・左	信越硬式野球クラブ	鷺宮高	東洋大	23歳
5	佐藤 僚亮	97.4.13	投手	左・左	新日鐵住金鹿島	山形中央高		19歳
6	鈴木 康平	94.1.21	投手	右・右	日立製作所	千葉明徳高	国際武道大	22歳
7	石田 光宏	94.1.11	投手	右・右	東京ガス	近江高	関西大	22歳
8	西村 天裕	93.5.6	投手	右・右	NTT東日本	県和歌山商高	帝京大	23歳
9	野口 亮太	92.12.24	投手	左・左	鷺宮製作所	前橋商高	仙台大	23歳
10	鈴木 健矢	97.12.11	投手	右・左	JX－ENEOS	木更津総合高		18歳
11	六埜 雅司	91.5.17	投手	左・左	トヨタ自動車	光星学院高	東海大	25歳
12	辻野 雄大	93.6.16	捕手	右・左	Honda	波崎柳川高	白鷗大	23歳
13	木南 了	92.4.10	捕手	右・右	日本通運	千葉経済付属高	帝京大	24歳
14	鈴木 貴弘	93.6.29	捕手	右・右	JR東日本	日大三高	立教大	23歳
15	丸子 達也	93.6.16	一塁手	左・左	JR東日本	広陵高	早稲田大	23歳
16	加藤 辰祐	88.6.15	一塁手 外野手	右・左	新日鐵住金東海REX	育英高	龍谷大	28歳
17	田中 俊太	93.8.18	二塁手	右・左	日立製作所	東海大相模高	東海大	23歳
18	若林 晃弘	93.8.26	二塁手	右・両	JX－ENEOS	桐蔭学園高	法政大	23歳
19	嶋田 源太郎	89.9.19	遊撃手	右・左	JR北海道	銚子商業高	流通経済大	27歳
20	中山 俊	92.5.22	遊撃手	右・右	鷺宮製作所	駒大苫小牧高	東日本国際大	24歳
21	山足 達也	93.10.26	遊撃手	右・右	Honda鈴鹿	大阪桐蔭高	立命館大	23歳
22	谷田 成吾	93.5.25	外野手	右・左	JX－ENEOS	慶應高	慶応大	23歳
23	常道 翔太	92.5.7	外野手	右・右	三菱日立パワーシステムズ横浜	東海大菅生高	東海大	24歳
24	藤岡 裕大	93.8.8	内野手 外野手	右・左	トヨタ自動車	岡山理大附高	亜細亜大	23歳
25	田代 大智	96.4.14	外野手	右・右	JR東日本東北	大曲工業高		20歳
26	多木 裕史	90.5.12	外野手	右・左	トヨタ自動車	坂出高	法政大	26歳
27	畔上 翔	93.5.20	外野手	左・左	Honda鈴鹿	日大三高	法政大	23歳

2016年度　全日本ジュニア強化合宿　実施要項【西日本】

公益財団法人　日本野球連盟
競技力向上委員会

【選手用】

1. 期　　日：2016年11月19日（土）～ 21日（月）＜2泊3日＞

2. 会　　場：大阪ガス 今津総合グランド
〒663-8225　兵庫県西宮市今津西浜1-1

3. 宿　　舎：大阪コロナホテル
〒533-0031　大阪府大阪市東淀川区西淡路1-3-21
TEL:06-6323-3151

4. 趣　　旨：将来の日本代表候補選手（ジュニア）の発掘・育成の場とする

5. 指 導 員：日本野球連盟　競技力向上委員会委員

6. 参加選手：全日本代表に相応しい若手有望選手
※別紙名簿参照

7. 集　　合：11月19日（土）　12:00　大阪ガス 今津総合グランド集合
※当日グランドまでのバス手配をいたします。希望者は別紙連絡表にてご連絡ください。
→新大阪駅 11時出発（詳細場所は後日ご案内いたします。）

8. 解　　散：11月21日（月）　14:30 終了予定（※21日は昼食後解散となります）
※合宿終了後、新大阪駅までバスを手配いたします。希望者は別紙連絡表にてご連絡ください。

9. 費　　用：交通費・宿泊費⇒連盟負担
※別紙 旅費精算書を当日ご持参ください。
※JABA指定の旅行会社にて飛行機・新幹線の手配を致します。
チケットの手配につきましては、下記担当者とやり取りをお願い致します。
<日新航空サービス：川路 亜由美　TEL:03-5358-1807　Mail:baseball@nissin-trvl.co.jp >

※高速バス・特急列車などにつきましては、必ず領収書の持参をお願い致します。
宛名は【（一財）全日本野球協会 】で貰っていただき、提出してください。

※宅急便代につきましては、当該チーム（または個人）にてご負担願います。

10. 持 参 品：・野球用具一式　・トレーニングウェア　・アップシューズ（屋外用・室内用）
・筆記用具　・健康保険証
・ユニフォームは、自チームの試合用（ホーム・ビジター用意する事）
・野手は、ヘルメットとバット・捕手は、レガース等一式

11. そ の 他：荷物を事前に郵送する場合は、【11月18日AM指定】にて以下住所へ直送ください。
また、送付状の品名には【全日本ジュニア強化合宿】と記載していただきますようお願いします。
〒663-8225　兵庫県西宮市今津西浜1-1

【問い合わせ先】日本野球連盟事務局＜担当：　成田　考宏＞
〒100－0005　東京都千代田区丸の内1－7－12サピアタワー内
TEL:03－3213－6776　　FAX:03－3201－0707
携帯:080－1988－3677　、　E-mail：narita@jaba.or.jp

【西日本】2016年度 全日本ジュニア強化合宿 参加選手

	氏名	生年月日	ポジション	投打	所属チーム名	出身校		年齢
						高校	大学	(2016年10月末)
1	西川 大地	94.3.23	投手	右・右	日本新薬	高知高	立命大	22歳
2	栄 光貴	93.11.11	投手	右・右	日本新薬	日本文理大付属高	日本文理大	22歳
3	清水 翔太	92.2.20	投手	左・左	日本生命	麗澤瑞浪高	中京大	23歳
4	藤井 聖太	89.11.17	投手	右・右	パナソニック	興国高	関西国際大	26歳
5	齋藤 祐太	97.11.20	投手	左・左	JR西日本	智辯学園和歌山高		18歳
6	井上 翔夢	90.10.6	投手	左・左	JR九州	佐賀学園高	西日本工大	26歳
7	奥村 政稔	92.8.14	投手	右・右	三菱重工長崎	中津商高		24歳
8	荒西 祐大	92.8.25	投手	右・右	Honda熊本	玉名工業高		24歳
9	大城 卓三	93.2.11	捕手	右・左	NTT西日本	東海大相模高	東海大	23歳
10	岸田 行倫	96.10.10	捕手	右・右	大阪ガス	報徳学園高		20歳
11	古川 昌平	92.2.11	捕手	右・左	日本生命	大産大附属高	愛知学院大	24歳
12	佐野 洋樹	94.6.24	捕手	右・右	JR九州	一関学園高		22歳
13	原田 拓也	91.7.15	二・遊撃手	右・左	西部ガス	福岡第一高	亜細亜大	25歳
14	川嶋 克弥	90.7.31	二塁手	右・左	Honda熊本	日南学園高	明治大	26歳
15	青柳 匠	89.12.7	遊撃手	右・右	大阪ガス	金光学園高	亜細亜大	26歳
16	田村 強	93.9.6	遊撃手	右・右	JR西日本	玉野高	大阪体育大	22歳
17	田中 勇士	91.12.19	遊撃手	右・右	四国銀行	高知高校	松山大	24歳
18	前野 幹博	95.7.31	三塁手	右・左	ヤマハ	PL学園高		21歳
19	神里 和毅	94.1.17	外野手	右・左	日本生命	糸満高	中央大	22歳
20	大場 勇希	93.11.23	外野手	右・左	新日鐵住金広畑	宇部鴻城高	成美大	23歳
21	岩切 貴弘	95.11.8	外野手	右・左	JR九州	佐土原高校		20歳
22	竹松 瑞輝	90.9.26	外野手	右・左	西部ガス	折尾愛真高	帝京大	25歳
23	八戸 勝登	93.6.26	外野手	右・右	三菱重工長崎	清峰高	西南学院大	23歳

2016年度 野球教室・Tボール教室開催一覧

	日付	地区・県	チーム	開催場所	参加人数	対象者	内容
1	7月29日	北海道		札幌円山球場	400	幼稚園児～高校生	野球教室・Tボール教室
2	7月30日	北海道		旭川スタルヒン球場	400	幼稚園児～高校生	野球教室・Tボール教室
3	10月9日	青森	弘前アレッズ	弘前市運動公園多目的広場	60	幼稚園・小学生	Tボール教室
4	8月8日	宮城	JX-ENEOS	七十七銀行グランド	86	高校生	野球教室
5	8月8日	宮城	セガサミー	石巻西高校グランド	60	高校生	野球教室
6	8月8日	宮城		石巻市総合体育館	60	幼稚園児	Tボール教室
7	10月8日	新潟		県スポ多目的広場	170	小学生	Tボール教室
8	8月6日		伏木海陸運送、富山BC、ロキテクノBC	高岡西部運動公園野球場	100	中学生	野球教室
9	9月10日		フェデックス、信越硬式野球クラブ、千曲川硬式野球クラブ、佐久コスモスターズ	駒ヶ根市南割公園アルプス球場	60	中学生	野球教室
10	8月14日		バイタルネット	新潟市みどりと森の運動公園	40	中学生	野球教室
11	8月14日		HardBallClub金沢	津幡町営グランド	40	中学生	野球教室
12	6月5日	富山		奥田北小学校グランド	160	小学生	Tボール教室
13	5月3日	石川		金沢市戸室スポーツ広場	600	小学生	Tボール教室
14	11月3日	埼玉		さいたま市営大宮球場	750	小学生	Tボール教室
15	11月26日	埼玉		さいたま市営浦和球場	250	小学生	Tボール教室
16	10月10日	千葉		印西市松山下野球場	250	小学生	Tボール教室
17	11月12日	千葉	JFE東日本	QVCマリンフィールド	450	小学生	野球教室・Tボール教室
18	11月27日	千葉	JFE東日本	ナスパスタジアム	300	小学生	野球教室・Tボール教室
19	8月27日	山梨	北杜クラブ	北杜ボーイズ球場	110	小学生・中学生	野球教室
20	9月29日	静岡		沼津市立大平幼稚園	38	幼稚園児	Tボール教室
21	10月17日	静岡		ふじみ幼稚園	63	幼稚園児	Tボール教室
22	12月1日	静岡		浜松市成子幼稚園	58	幼稚園児	野球教室
23	7月3日・10日	岐阜		大垣市南小学校	133	小学生	Tボール教室
24	10月9日	岐阜	（飛騨市教育委員会）	飛騨市内	150	幼稚園・小学生	Tボール教室
25	10月9日・10日	岐阜		安井小学校ほか	130	小学生	Tボール教室
26	11月20日		西濃運輸	西濃運輸野球場	125	小学生	野球教室
27	11月20日		王子	王子野球場	180	小学生	野球教室
28	11月26日		東海理化	東海理化野球場	150	小学生	野球教室
29	8月4日		日本新薬	わかさスタジアム京都	90	中学生	野球教室
30	8月6日		NOMOベースボールクラブ	豊岡市こうのとりスタジアム	60	小学生	野球教室
31	11月6日		八尾ベースボールクラブ	東大阪市立花園中央球場	150	中学生	野球教室
32	12月3日		八尾ベースボールクラブ	八尾市立桂公園球場	60	小学生	野球教室
33	12月10日		八尾ベースボールクラブ	八尾市立山本球場	60	小学生	野球教室
34	10月10日		宇治ベースボールクラブ	太陽が丘球場	200	中学生	野球教室
35	7月30日・31日 8月6日・7日		県警桃太郎	県警桃太郎グランド	200	小学生	野球教室
36	10月23日		島津製作所	島津製作所グランド	100	中学生	野球教室
37	11月20日		ニチダイ	ニチダイグランド	100	小学生	野球教室
38	11月12日		和歌山箕島球友会	マツゲン有田球場	131	中学生	野球教室
39	11月27日		和歌山箕島球友会	マツゲン有田球場	250	幼稚園・小学生	野球教室・Tボール教室
40	12月6日		和歌山箕島球友会	マツゲン有田球場	151	幼稚園・小学生	野球教室・Tボール教室
41	12月10日		伯和ビクトリーズ	三次きんさいスタジアム	50	中学生	野球教室
42	12月11日	岡山		玉野市民球場	120	中学生	野球教室
43	4月17日	広島		マツダスタジアム	120	幼稚園・小学生	Tボール教室
44	12月10日		三菱重工広島	三菱重工広島 構内グランド	120	小学生	野球教室
45	7月31日	山口		山口きらら博記念公園多目的ドーム	500	小学生・中学生	Tボール教室
46	5月21日	山口		航空自衛隊防府南基地	100	小学生・中学生	Tボール教室
47	5月5日・8日	日本少年野球連盟		江戸川区河川敷	180	小学生	Tボール教室
48	11月3日・6日	日本少年野球連盟		江戸川区河川敷	195	小学生	Tボール教室

第3回WBSC U-15 ベースボールワールドカップ2016inいわき
日本代表メンバー

ポジション	背番号	名前	所属
団長		藤田　英輝	ボーイズリーグ会長
監督	30	鹿取　義隆	読売新聞スポーツアドバイザー
コーチ	31	田代　栄次	湘南ボーイズ監督
コーチ	32	石崎　学	取手リトルシニア監督
コーチ	33	大野　久	ヤングリーグ技術顧問

ポジション	背番号	名前	所属チーム	リーグ	中学	年	投	打	身長	体重
投手	1	北田　雅也	SASUKE名古屋ヤング	ヤング	名古屋市立東星中	3	左	左	180	70
投手	3	不後　祐将	神戸須磨クラブ	ヤング	神戸市立玉津中	3	左	左	165	70
投手	11	及川　雅貴	匝瑳リトルシニア	リトルシニア	匝瑳市立八日市場第二中	3	左	左	181	66
投手	17	岡田　幹太	京葉ボーイズリーグ	ボーイズ	野田市立東部中	3	右	右	176	70
投手	18	櫻井　佑輝	忠岡ボーイズ	ボーイズ	堺市立福泉中	3	右	右	178	69
投手	19	星野　恒太朗	糸島ボーイズ	ボーイズ	福岡市立姪浜中	3	右	右	177	80
投手	21	宮城　大弥	宜野湾ポニーズ	ポニー	宜野湾市立嘉数中	3	左	左	170	66
投手	23	増木　武寛	福岡アストロズ	フレッシュ	福岡市立下山門中	3	右	右	169	62
捕手	2	鈴木　琉晟	勝田リトルシニア	リトルシニア	ひたちなか市立勝田第三中	3	右	右	180	65
捕手	10	野口　海音	松原ボーイズ	ボーイズ	松原市立松原第四中	3	右	右	170	72
捕手	22	星子　海勢	北熊本ボーイズ	ボーイズ	熊本市立武蔵中	3	右	右	171	77
内野手	4	田口　夢人	栃木下野リトルシニア	リトルシニア	下野市立南河内中	3	右	右	166	56
内野手	5	嘉手苅　将太	姫路アイアンズ	ヤング	姫路市立広畑中	3	右	左	180	87
内野手	6	近藤　大樹	嘉麻ボーイズ	ポニー	飯塚市立飯塚第一中	3	右	右	166	60
内野手	12	辻　憲伸	桑員ボーイズ	ボーイズ	四日市市立笹川中	3	右	左	175	65
内野手	15	中田　惟斗	和歌山御坊ボーイズ	ボーイズ	御坊市立御坊中	3	右	右	178	78
内野手	16	小山　翔暉	愛知木曽川リトルシニア	リトルシニア	一宮市立萩原中	3	右	左	175	69
外野手	7	黒須　大誠	いわきボーイズ	ボーイズ	いわき市立中央台北中	3	右	右	185	71
外野手	8	稲生　賢二	東海ボーイズ	ボーイズ	半田市立乙川中	3	右	左	173	67
外野手	9	植田　太陽	武蔵府中リトルシニア	リトルシニア	アメリカンスクール イン ジャパン	3	右	左	176	74

第1回WBSC U-23ベースボールワールドカップ
日本代表メンバー

NO	位置	背番号	氏名	生年月日	投	打	身長	体重	所属
1	団長		柴田　穣						全日本野球協会
2	監督	77	斎藤　雅樹	1965/2/18					読売ジャイアンツ
3	コーチ	81	安藤　強	1963/12/27					本田技研工業株式会社
4	コーチ	70	三輪　隆	1969/12/1					オリックス・バファローズ
5	コーチ	40	大塚　晶文	1972/1/13					中日ドラゴンズ
6	テクニカルディレクター		鹿取　義隆						日本野球機構
7	医師		米川　正悟						東京明日佳病院
8	トレーナー		斉藤　仁拡						日本体育大学
9	トレーナー		久保誠司						メジャー　トレーナーズ
10	用具		澤本　啓太						ミズノ株式会社
11	マネージャー		能美　容彦						NPBエンタープライズ

NO	位置	背番号	氏名	生年月日	投	打	身長	体重	所属
1	投手	11	青山　大紀	1994/11/28	右	左	183	83	オリックス・バファローズ
2	投手	14	田嶋　大樹	1996/8/3	左	左	182	77	JR東日本
3	投手	15	勝野　昌慶	1997/6/12	右	右	183	82	三菱重工名古屋
4	投手	16	塹江　敦哉	1997/2/21	左	左	178	78	広島東洋カープ
5	投手	17	大野　亨輔	1993/11/21	右	左	172	71	MHPS横浜
6	投手	18	安樂　智大	1996/11/4	右	左	186	87	東北楽天ゴールデンイーグルス
7	投手	19	笠原　大芽	1995/1/20	左	右	186	83	福岡ソフトバンクホークス
8	投手	20	岸本　淳希	1996/2/19	右	右	181	79	中日ドラゴンズ
9	投手	21	永谷　暢章	1997/4/15	右	右	188	88	JR東日本
10	投手	24	本田　圭祐	1993/4/24	右	右	180	80	埼玉西武ライオンズ
11	投手	26	歳内　宏明	1993/7/19	右	右	184	89	阪神タイガース
12	捕手	22	柿沼　友哉	1993/5/12	右	右	180	82	千葉ロッテマリーンズ
13	捕手	23	佐野　洋樹	1994/6/24	右	右	180	76	JR九州
14	捕手	27	下妻　貴寛	1994/4/15	右	右	186	85	東北楽天ゴールデンイーグルス
15	内野手	2	吉持　亮汰	1993/11/4	右	右	175	68	東北楽天ゴールデンイーグルス
16	内野手	5	廣岡　大志	1997/4/9	右	右	183	81	東京ヤクルトスワローズ
17	内野手	6	植田　海	1996/4/19	右	両	175	70	阪神タイガース
18	内野手	7	丸子　達也	1993/6/16	左	左	187	103	JR東日本
19	内野手	10	山下　幸輝	1993/1/31	右	左	173	72	横浜DeNAベイスターズ
20	内野手	12	三好　匠	1993/6/7	右	右	174	75	東北楽天ゴールデンイーグルス
21	外野手	1	真砂　勇介	1994/5/4	右	右	185	80	福岡ソフトバンクホークス
22	外野手	3	乙坂　智	1994/1/6	右	左	183	82	横浜DeNAベイスターズ
23	外野手	8	山崎　晃大朗	1993/8/11	左	左	173	68	東京ヤクルトスワローズ
24	外野手	9	武田　健吾	1994/4/18	右	右	183	80	オリックス・バファローズ

第9回BFA U-12アジア選手権大会
日本代表メンバー

ポジション	背番号	氏名	年齢	身長	体重	所属
監督	30	仁志　敏久	45	171	80	野球評論家・元巨人ほか
コーチ	29	西浦　生記	44	163	68	日高軟式野球クラブ監督（愛媛）
コーチ	28	松下　和博	38	172	88	黒石野球クラブ監督（静岡）

ポジション	背番号	氏名	所属支部	誕生日	学年	身長	体重	投打	所属チーム
投手	6	金澤　海斗	沖縄	2004/12/6	6年	160	55	右投両打	泊ファイトクラブ
投手	10	小西　柚生	熊本	2004/9/7	6年	160	51	右投左打	錦ヤンキース
投手	11	田栗 慶太郎	長崎	2004/4/25	6年	172	62	右投左打	戸尾ファイターズ
投手	13	山下　真輝	高知	2004/9/8	6年	162	58	右投右打	諸木スワローズSS
捕手	2	福原　聖矢	沖縄	2004/7/30	6年	160	56	右投右打	世名城ジャイアンツ
捕手	3	疋田　悠真	北海道	2004/8/17	6年	163	50	右投左打	東16丁目フリッパーズ
捕手	12	室田　大和	北海道	2005/1/17	6年	151	65	右投右打	稚内野球スポーツ少年団
内野手	1	星子　天真	熊本	2004/10/10	6年	161	56	右投左打	弓削キング
内野手	4	砂　頼人	岩手	2004/4/4	6年	150	45	右投右打	帯島スターズ
内野手	5	内間　究	沖縄	2004/7/8	6年	158	63	右投左打	真喜良サンウェーブ野球部
内野手	7	相澤　白虎	埼玉	2004/5/28	6年	162	52	右投右打	小手指ファイターズ
外野手	8	宇地原 丈智	沖縄	2004/5/6	6年	165	52	右投右打	世名城ジャイアンツ
外野手	9	星川　心	神奈川	2004/5/20	6年	170	56	右投右打	北原イーグルス
外野手	14	髙橋　大和	愛媛	2004/4/25	6年	158	48	右投右打	日高軟式野球クラブ
外野手	15	小笠原 大燿	神奈川	2004/7/15	6年	145	41	右投左打	富士見台ウルフ少年野球クラブ

①熊本地震義援金・募金活動　報告表（JABAへ）

NO	入金日	送金額	団体・チーム名	担当者	種類
		1,000,000	日本野球連盟		義援金
1	5月2日	20,000	Hard Ball Club 金沢	能崎 晋一	義援金
2	5月6日	11,600	県警桃太郎	森内 貴弘	義援金
3	5月9日	183,180	日本野球東海地区野球連盟	中尾 正治	募金(ベーブルース杯)
4	5月6日	148,055	日本野球群馬県野球連盟	茂木 啓司	義援金
5	5月6日	120,000	北信越地区連盟	西條 明博	募金 富山大会79,241円 長野大会38,918円 長野1次進出決定戦3,770円 長野都市対抗1次7,449円
	6月8日	59,378			義援金50,000円（信越クラブNo19）
6	5月10日	10,000	武蔵野クラブ	荒木 喜正	義援金
7	5月10日	10,000	全大津野球団	小西 昌人	義援金
8	5月20日	30,000	JR四国	事務局 新延	義援金
9	5月12日	10,000	WARRIORS41	茂内 康平	義援金
10	5月10日	10,000	相模原クラブ	山口 陽三	義援金
11	5月18日	76,100	山口県野球連盟	小坂 賢治	義援金50,000円 募金26,100円
12	5月19日	10,000	一球幸魂倶楽部	山口 和弘	義援金
13	5月19日	10,000	山口防府ベースボールクラブ	松本 義雄	義援金
14	5月20日	80,000	日本野球栃木県野球連盟 7クラブ	川端 壮卓	義援金
15	5月25日	88,728	広島県野球連盟	壇上 正己	義援金50,000円 募金38,728円
16	5月26日	10,000	秋田王冠クラブ	高橋 紀晴	義援金
17	5月27日	30,000	和歌山県野球連盟	谷口 なお	義援金
18	5月27日	34,893	新潟県硬式野球連盟	高橋 勇四郎	募金活動 新潟大会24,835円 一次予選10,058円
19	5月27日	200,000	福島県野球協会	渡辺 友樹	義援金
20	5月27日	10,000	全熊谷硬式野球クラブ	岩瀬 義一	義援金
21	5月27日	20,000	オールフロンティア	平岡 優也	義援金
22	5月27日	30,000	埼玉県野球協会	横田 晃明	義援金
23	5月30日	181,148	沖縄県野球連盟	比嘉 靖	義援金100,000円 募金81,148円
24	5月30日	10,950	秋田県野球連盟	堀内 健悦	義援金、募金（都市対抗1次）
25	5月31日	10,000	函館太洋倶楽部	三井 覚	義援金
26	5月31日	10,000	鴨沂クラブ	前田 裕行	義援金
27	6月2日	95,509	岡山県・島根県連盟 中国地区5チーム	藤原 克也	義援金 50,000円（岡山） 10,000円（島根） 5,000円×5（ｼﾃｨｰﾗｲﾄ・ｼｮｳﾜ・ｵｰｼｬﾝｽﾞ・ﾋﾟｰﾁｼﾞｬｯｸｽ）
			募金活動		募金10,509円
28	6月8日	100,000	関東地区連盟	高桑 和香子	義援金
29	6月9日	79,482	東京都野球連盟	宮原 章	募金(都市対抗予選)
30	6月10日	141,703	東海地区野球連盟	中尾 正治	募金（東海対抗二次予選）
31	6月15日	30,000	岩手県野球連盟	姉帯 輝雄	義援金
32	6月16日	10,000	高田クラブ	実吉 学	義援金
33	6月16日	100,000	東北地区野球連盟	村井 秀雄	義援金
34	6月16日	230,000	日本野球連盟	役員23名	義援金
35	6月16日	11,982	宮崎県野球連盟	山内 康信	募金（都市対抗九州予選）
36	6月21日	30,000	赤崎野球クラブ	山口 祐樹	義援金

① 合計金額　3,252,708

・5月19日毎日新聞東京社会事業団へ義援金1,000,000円入金　・9月1日毎日新聞東京社会事業団へ義援金・募金2,241,758円

・3月16日毎日新聞東京社会事業団へ義援金10,950円入金

②都市対抗本大会期間　募金活動報告表

NO	入金日	送金額	団体・チーム名	担当者	種類
		646,407	日本野球連盟		募金活動
		77,002	毎日新聞社		くまモングッツ販売

② 合計金額　723,409

・9月1日毎日新聞東京社会人へ義援金・募金723,409円入金

③熊本地震義援金・募金活動　報告表（現地へ）

NO	入金日	送金額	団体・チーム名	担当者	種類
1		210,000	福岡県野球連盟	河野 省三	義援金
2	4月19日	7,094	EMANON B. B. C戸塚	青木 慎也	救援物資(水)
3	5月6日	39,726	鹿児島県野球連盟	角田 京子	募金（都市対抗予選・クラブ予選）
4	5月17日	394,850	千葉県野球連盟	川嶋 弘	義援金
		14,670			募金
5	5月20日	100,000	近畿地区連盟	藤田 孝二	義援金
6	5月24日	538,000	茨城県野球連盟	佐藤 記一	義援金
		104,035			募金
7	6月10日	500,000	九州地区連盟	近藤 勇美	義援金
8	6月12日	25,000	山梨県野球連盟		募金
9	8月19日	6,980	九州地区連盟	近藤 勇美	募金（九州大会）

③ 合計金額　1,940,355

義援金・募金総合計　　①+②+③の合計＝ 5,916,472 円

2017年 1月 24日

２０１７年度　野球規則改正

日本野球規則委員会

（1）　３．０５記載の一塁手のグラブまたはミットの縦の大きさを、先端から下端まで「13㌅（33.0㌢）以下」とし、同【注】を削除する。

（2）　３．０６記載の捕手以外の野手のグラブの縦の大きさを、先端から下端まで「13㌅（33.0㌢）以下」とし、同【注】を削除する。

（3）　３．０７（ａ）の前段および同【注】を次のように改める。

投手のグラブは、縁取りを除き白色、灰色以外のものでなければならない。審判員の判断によるが、どんな方法であっても幻惑させるものであってはならない。

【注】　アマチュア野球では、投手のグラブについては、縁取り、しめひも、縫い糸を除くグラブ本体（捕球面、背面、網（ウェブ））は１色でなければならない。

（4）　【３．０３～３．０９原注】を【３．０８原注】とする。

（5）　５．０４（ｂ）（４）を次のように改める。

① 同（Ａ）に（ⅱ）を追加し、以下繰り下げる。また、（ⅲ）〈従来の（ⅱ）〉を次のように改める。（下線部を追加）

（ⅱ）チェックスイングが塁審にリクエストされた場合。
（ⅲ）打者が投球を避けてバランスを崩すか、バッタースボックスの外に出ざるを得なかった場合。

② 同（Ｂ）に次の（ⅰ）を追加し、以下繰り下げる。

（ⅰ）負傷または負傷の可能性がある場合。

（6）　５．０６（ｂ）（３）（Ｃ）および同【原注】を次のように改める。（下線部を改正）

野手が飛球を捕らえた後、ボールデッドの個所に踏み込んだり、倒れ込んだ場合。

【原注】　野手が正規の捕球をした後、ボールデッドの個所に踏み込んだり、倒れ込んだ場合、ボールデッドとなり、各走者は野手がボールデッドの個所に入ったときの占有塁から１個の進塁が許される。

(7)　５．０７（ａ）（２）【注１】を次のように改める。（下線部を改正）

アマチュア野球では、本項〔原注〕の前段は適用しない。

(8)　５．０８（ｂ）を次のように改める。（下線部を改正）

正式試合の最終回の裏、または延長回の裏、満塁で、打者が四球、死球、その他のプレイで一塁を与えられたために走者となったので、打者とすべての走者が次の塁に進まねばならなくなり、三塁走者が得点すれば勝利を決する１点となる場合には、球審は三塁走者が本塁に触れるとともに、打者が一塁に触れるまで、試合の終了を宣告してはならない。

(9)　【５．０８原注】の表現を一部改め、配列を変更する。

(10)　５．０９（ａ）（１）【原注１】の末尾を次のように改める。（下線部を改正）

正規の捕球の後、野手がダッグアウトまたはボールデッドの個所に踏み込んだり、倒れ込んだ場合、ボールデッドとなる。走者については５．０６（ｂ）（３）（Ｃ）〔原注〕参照。

(11)　５．０９（ｂ）（９）【原注】を追加する。

【原注】　後位の走者の行動または前位の走者の行動によって、後位の走者は前位の走者に先んじたとみなされる場合がある。
例――１アウト走者二・三塁のとき、三塁走者（前位の走者）が本塁へ進塁しようとして三塁本塁間のランダウンプレイとなった。二塁走者（後位の走者）は前位の走者がタッグアウトになると思い、三塁に進んだ。三塁走者は触球されずに、三塁に戻り、左翼方向に塁を踏み越えてしまった。このとき、後位の走者は、前位の走者の行動によって前位の走者に先んじたことになる。結果として、後位の走者はアウトとなり、三塁は占有されていないことになる。前位の走者が三塁を放棄してアウトと宣告されていない限り、前位の走者はアウトになる前に三塁に戻れば三塁を占有する権利がある。５．０６（ａ）（１）参照。

(12)　５．０９（ｃ）（３）を次のように改める。（下線部を追加）

走者が一塁をオーバーランまたはオーバースライドした後、ただちに帰塁しないとき、一塁に帰塁する前に身体または塁に触球された場合。

(13)　５．１２（ｂ）（６）の前段を次のように改め（下線部を改正）、後段を削除する。

野手が飛球を捕らえた後、ボールデッドの個所に踏み込んだり、倒れ込んだ場合。各走者は、アウトにされるおそれなく、野手がボールデッドの個所に入ったときの占有塁から１個の進塁が許される。

(14)　６．０１（ａ）（１）の前段を次のように改める。（下線部を追加）

捕手に捕球されていない第３ストライクの後、打者走者が投球を処理しようとしている捕手を明らかに妨げた場合。

(15)　６．０１（ｊ）および同【注】を追加する。

（ｊ）　併殺を試みる塁へのスライディング

走者が併殺を成立させないために、〝正しいスライディング〟をせずに、野手に接触したり、接触しようとすれば、本条によりインターフェアとなる。

本条における〝正しいスライディング〟とは、次のとおりである。走者が、

(1)ベースに到達する前からスライディングを始め（先に地面に触れる）、

(2)手や足でベースに到達しようとし、

(3)スライディング終了後は（本塁を除き）ベース上にとどまろうとし、

(4)野手に接触しようとして走路を変更することなく、ベースに達するように滑り込む。

〝正しいスライディング〟をした走者は、そのスライディングで野手に接触したとしても、本条によりインターフェアとはならない。また、走者の正規の走路に野手が入ってきたために、走者が野手に接触したとしてもインターフェアにはならない。

前記にかかわらず、走者がロールブロックをしたり、意図的に野手の膝や送球する腕、上半身より高く足を上げて野手に接触したり、接触しようとすれば、〝正しいスライディング〟とはならない。

走者が本項に違反したと審判員が判断した場合、走者と打者走者にアウトを宣告する。その走者がすでにアウトになっている場合については、守備側がプレイを試みようとしている走者にアウトが宣告される。

【注】　我が国では、所属する団体の規定に従う。

(16)　６．０３（ａ）（４）を追加し、従来の（４）を（５）とする。また、６．０３（ａ）（３）の後段を【６．０３ａ３・４例外】とし、同【原注】を【６．０３ａ３・４原注】とする。

（４）走者がいるとき、または投球が第３ストライクのとき、打者がフェア地域またはファウル地域にバットを投げて、投球を受けようとしていた捕手（またはミット）に当たった場合。

(17)　定義７６の冒頭を次のように改める。（下線部を追加）

野手が、手またはグラブに確実にボールを保持して、その身体を塁に触れる行為、あるいは確実に保持したボールを走者に触れるか、手またはグラブに確実にボールを保持して、その手またはグラブ（ひもだけの場合は含まない）を走者に触れる行為をいう。

(18) 定義８０を次のように改める。（下線部を改正）

プレーヤーまたは審判員の身体はもちろん、着用しているユニフォームあるいは用具のどの部分に触れても〝プレーヤーまたは審判員に触れた〟ことになる。

以　上

アマチュア野球内規（２０１７年）

（※下線部が変更箇所）

序

この内規集は、公認野球規則適用上のアマチュア野球規則委員会の統一解釈を収録したもので、公認野球規則と同等の効力を持つものである。

なお、この内規は、２０１７年のルールに基づいたものであり、今後ルール改正があれば、適用上の解釈にも変更が加えられるかもしれないことをお断りしておく。

２０１７年２月

一般財団法人全日本野球協会 アマチュア野球規則委員会

目　　次

① 次回の第１打者
② バッタースボックスルール
③ ワインドアップポジションの投手
④ 最終回裏の決勝点
⑤ ２アウト、四球暴投、決勝点で打者一塁へ進まず
⑥ アウトの時機
⑦ アピールの場所と時期
⑧ 審判員がインプレイのとき使用球を受け取る
⑨ 打者の背後にウェストボールを投げる
⑩ 危険防止（ラフプレイ禁止）ルール
⑪ 投手の遅延行為
⑫ 投球する手を口または唇につける
⑬ 正式試合となる回数

① 次回の第１打者

たとえば２アウト、打者のボールカウント１ボール２ストライク後の投球のときに、三塁走者が本盗を企てたが得点とならないで攻守交代になったような場合、次回の第１打者を明らかにするため、球審は、打者が三振でアウトになったのか、走者が触球されてアウトになったのかを明示しなければならない。（規則 5.04 a（３）、5.09 a (14)）

② バッタースボックスルール

（１）打者は打撃姿勢をとった後は、次の場合を除き、少なくとも一方の足をバッタースボックス内に置いていなければならない。この場合は、打者はバッタースボックスを離れてもよいが、〝ホームプレートを囲む土の部分〟を出てはならない。

１）打者が投球に対してバットを振った場合。

２）チェックスイングが塁審にリクエストされた場合。

３）打者が投球を避けてバランスを崩すか、バッタースボックスの外に出ざるを得なかった場合。

４）いずれかのチームのメンバーが〝タイム〟を要求し認められた場合。

５）守備側のプレーヤーがいずれかの塁で走者に対するプレイを企てた場合。

６）打者がバントをするふりをした場合。

７）暴投または捕逸が発生した場合。

８）投手がボールを受け取った後マウンドの土の部分を離れた場合。

９）捕手が守備のためのシグナルを送るためキャッチャースボックスを離れた場合。

（２）打者は、次の目的で〝タイム〟が宣告されたときは、バッタースボックスおよび〝ホームプレートを囲む土の部分〟を離れることができる。

１）負傷または負傷の可能性がある場合。

２）プレーヤーの交代

３）いずれかのチームの協議

なお、審判員は、前の打者が塁に出るかまたはアウトになれば、速やかにバッタースボックスに入るよう次打者に促さねばならない。

ペナルティ（１）・（２）

打者が意図的にバッタースボックスを離れてプレイを遅らせ、かつ（１）の１）～９）の例外規定に該当しない場合、または、打者が意図的に〝ホームプレートを囲む土の部分〟を離れてプレイを遅らせ、かつ（２）の１）～３）の例外規定に該当しない場合、球審は、その試合で２度目までの違反に対しては警告を与え、３度目からは投手の投球を待たずにストライクを宣告する。この場合はボールデッドである。

もし打者がバッタースボックスまたは〝ホームプレートを囲む土の部分〟の外にとどまり、さらにプレイを遅延させた場合、球審は投手の投球を待たず、再びストライクを宣告する。

なお、球審は、再びストライクを宣告するまでに、打者が正しい姿勢をとるための適宜な時間を認める。（規則 5.04ｂ(４)(A)、同(B)）

③ ワインドアップポジションの投手

ワインドアップポジションをとった右投手が三塁（左投手が一塁）に踏み出して送球することは、投球に関連した足の動きをして送球したとみなされるから、ボークとなる。

投手が投球に関連する動作をして両手を合わせた後、再び両手をふりかぶることは、投球を中断または変更したものとみなされる。投球に関連する動作を起こしたときは、投球を完了しなければならない。（規則 5.07ａ(１)）

④ 最終回裏の決勝点

正式試合の最終回の裏かまたは延長回の裏に、規則 6.01(ｇ)規定のプレイで三塁走者に本塁が与えられて決勝点になる場合には、打者は一塁に進む義務はない。（規則 5.08ｂ、6.01ｇ）

⑤ ２アウト、四球暴投、決勝点で打者一塁へ進まず

最終回裏、走者三塁、打者の四球（フォアボール）目が暴投または捕逸となって決勝点が記録されるとき、四球の打者が一塁へ進まなかった場合は、規則 5.08(ｂ)のように球審が自ら打者のアウトを宣告して、得点を無効にすることはできない。

打者が一塁に進まないまま、守備側が何らの行為もしないで、両チームが本塁に整列すれば、四球の打者は一塁へ進んだものと記録される。

打者をアウトにするためには、両チームが本塁に整列する前に守備側がアピールすることが必要である（規則 5.09(ｃ) [5.09ｃ原注] [注 2])。しかし、守備側がアピールしても、打者は一塁への安全進塁権を与えられているので、打者が気づいて一塁に到達すれば、アピールは認められない。

守備側のアピールを認めて打者をアウトにする場合は、

１） 打者が一塁に進もうとしないとき

２） 打者が一塁に進もうとしたが途中から引き返したとき

である。（規則 5.08ｂ、5.09ｃ[5.09ｃ原注] [注 2])

⑥ アウトの時機

アウトが成立する時機は、審判員が宣告したときではなくて、アウトの事実が生じたときである。第３アウトがフォースアウト以外のアウトで、そのアウトにいたるプレイ中に走者が本塁に達するときなどのように、状況によっては速やかにアウトを宣告しなければならない。（規則 5.08ａ[注 1])

⑦ アピールの場所と時期

守備側チームは、アピールの原因となった塁（空過またはリタッチの失敗）に触球するだけでなく、アピールの原因でない塁に進んでいる走者の身体に触球して、走者の違反を指摘して、審判員の承認を求める（アピール）ことができる。この場合、アピールを受けた審判員は、そのアピールの原因となった塁の審判員に裁定を一任しなければならない。

アピールは、ボールインプレイのときに行わなければならないので、ボールデッドのときにアピールがあった場合は、当該審判員は「タイム中だ」ということとする。（規則5.09ｃ）

ただし、最終回の裏ボールデッド中に決勝点が記録された場合、または降雨等で試合が中断され、そのまま試合が再開されない場合、ボールデッド中でもアピールはできるものとする。

⑧ 審判員がインプレイのとき使用球を受け取る

３アウトと勘ちがいした守備側が、使用球を審判員に手渡したのを審判員が受け取った場合は、規則6.01(ｄ)を準用する。審判員が使用球を受け取ると同時にボールデッドとし、受け取らなかったらどのような状態になったかを判断して、ボールデッド後の処置をとる。また、ベースコーチが同様のケースで試合球を受け取った場合も、受け取ると同時にボールデッドとするが、走者はボールデッドになったときに占有していた塁にとどめる。（規則6.01ｄ）

⑨ 打者の背後にウェストボールを投げる

投手がスクイズプレイを防ぐ目的で、意識的に打者の背後へ投球したり、捕手が意識的に打者の背後に飛び出したところへ投球したりするような非スポーツマン的な行為に対しても規則6.01(ｇ)を適用し、走者には本塁を与え、打者は打撃妨害で一塁へ進ませる。（規則6.01ｇ）

⑩ 危険防止（ラフプレイ禁止）ルール

本規則の趣旨は、フェアプレイの精神に則り、プレーヤーの安全を確保するため、攻撃側および守備側のプレーヤーが意図的に相手に対して体当たりあるいは乱暴に接触するなどの行為を禁止するものである。

１．タッグプレイのとき、野手がボールを明らかに保持している場合、走者は（たとえ走路上であっても）野手を避ける、あるいは減速するなどして野手との接触を回避しなければならない。

１）野手との接触が避けられた

２）走者は野手の落球を誘おうとしていた

３）野手の落球を誘うため乱暴に接触した

と審判員が判断すれば、その行為は故意とみなされ、たとえ野手がその接触によって落球しても、走者にはアウトが宣告される。ただちにボールデッドとなり、他の走者は妨害発生時に占有していた塁に戻る。なお、走者の行為が極めて悪質な場合は、走者は試合から除かれる場合もある。（規則 6.01ｉ(１)）

２．次の場合には、たとえ身体の一部が塁に向かっていたとしても、走者には妨害が宣告される。

（１）走者が、ベースパスから外れて野手に向かって滑ったり、または走ったりして野手の守備を妨げた場合（接触したかどうかを問わない）。

《走者は、まっすぐベースに向かって滑らなければならない、つまり走者の身体全体（足、脚、腰および腕）が塁間の走者の走路（ベースパス）内に留まることが必要である。ただし、走者が、野手から離れる方向へ滑ったり、走ったりすることが、野手との接触または野手のプレイの妨げになることを避けるためであれば、それは許される。》

（２）走者が体を野手にぶつけたりして、野手の守備を妨害した場合。

（３）走者のスライディングの足が、立っている野手の膝より上に接触した場合および走者がスパイクの刃を立てて野手に向かってスライディングした場合。

（４）走者がいずれかの足で野手を払うか、蹴った場合。

（５）たとえ野手がプレイを完成させるための送球を企てていなくても、走者がイリーガリーに野手に向かってスライドしたり、接触したりした場合。

ペナルティ（１）～（５）

１）フォースプレイのときの０（ノー）アウトまたは１アウトの場合、妨害した走者と、打者走者にアウトが宣告される。すでにアウトになった走者が妨害した場合も、打者走者にアウトが宣告される。ただちにボールデッドとなり、他の走者は進塁できない。

２）フォースプレイのときの２アウトの場合、妨害をした走者にアウトが宣告され、ただちにボールデッドとなり、他の走者は進塁できない。

３）タッグプレイの場合、妨害をした走者にアウトが宣告され、ただちにボールデッドとなり、他の走者は妨害発生時に占有していた塁に戻る。

４）走者のスライディングが極めて悪質な場合は、走者は試合から除かれる場合もある。（規則 5.09ｂ(３)、6.01ｉ(１)、6.01ｊ）

３．タッグプレイのとき、捕手または野手が、明らかにボールを持たずに塁線上および塁上に位置して、走者の走路をふさいだ場合は、オブストラクションが厳格に適用される。

なお、捕手または野手が、たとえボールを保持していても、故意に足を塁線上または塁上に置いたり、または脚を横倒しにするなどして塁線上または塁上に置いた

りして、走者の走路をふさぐ行為は、大変危険な行為であるから禁止する。同様の行為で送球を待つことも禁止する。このような行為が繰り返されたら、その選手は試合から除かれる場合もある。

ペナルティ

捕手または野手がボールを保持していて、上記の行為で走者の走路をふさいだ場合、正規にタッグされればその走者はアウトになるが、審判員は捕手または野手に警告を発する。走者が故意または意図的に乱暴に捕手または野手に接触し、そのためたとえ捕手または野手が落球しても、その走者にはアウトが宣告される。ただちにボールデッドとなり、他の走者は妨害発生時に占有していた塁に戻る。（規則6.01ｈ、6.01ｉ(２)）

⑪　投手の遅延行為

走者が塁にいるとき、投手が投手板から軸足をはずして、走者のいない塁に送球した（送球するマネも含む）場合、または、投手板上からでも軸足を投手板からはずしても、塁に入ろうとしていない野手に送球した場合には、投手の遅延行為とみなす。（規則6.02ａ(４)、6.02ａ(８)、6.02ｃ(８)）

⑫　投球する手を口または唇につける

規則6.02(ｃ)(１)のペナルティに代えて、審判員はその都度警告してボールを交換させる。（規則6.02ｃ）

⑬　正式試合となる回数

審判員が試合の途中で打ち切りを命じたときに正式試合となる回数については、規則7.01(ｃ)に規定されているが、各種大会などでは、この規定の適用に関して独自の特別規則を設けることができる。

大会によっては、一定以上の得点差、たとえば、５回１０点差、７回以降７点差など、得点差によってコールドゲームとし、正式試合とする特別規則もある。（規則7.01ｃ）

加 盟 チ ー ム 数 の 推 移

2017年2月17日現在

		S24	S38	S53	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
北海道	会社	11	18	10	7	7	6	4	4	4	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1
	クラブ	9	3	3	11	12	15	15	15	15	15	16	17	15	15	14	14	14	14	14	14	14	15
	合計	20	21	13	18	19	21	19	19	19	19	20	20	18	17	16	16	16	16	16	16	16	16
東北	会社	17	19	19	21	19	16	14	14	14	10	9	10	10	9	10	10	9	11	10	10	9	9
	クラブ	26	26	58	77	74	81	80	79	76	76	77	77	76	73	72	72	59	71	71	74	70	70
	合計	43	45	77	98	93	97	94	93	90	86	86	87	86	82	82	82	68	82	81	84	79	79
北信越	会社	12	21	7	6	6	3	4	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4
	会社扱				1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	クラブ	22	8	16	20	19	22	20	20	19	19	22	21	21	20	19	19	19	18	19	17	17	17
	合計	34	29	23	27	26	26	25	24	23	24	27	26	27	26	24	23	23	22	23	21	21	21
関東	会社	52	47	49	31	28	25	24	22	19	18	18	20	20	21	20	18	18	18	18	18	19	20
	会社扱									1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
	クラブ	36	18	30	58	60	62	67	69	66	69	75	81	80	81	79	80	77	79	80	78	74	74
	合計	88	65	79	89	88	87	91	91	86	88	94	102	101	103	100	100	97	99	100	98	95	96
東海	会社	17	30	19	20	17	16	16	14	14	13	14	14	13	11	12	12	13	13	13	13	13	13
	会社扱													1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	クラブ	11	8	12	15	15	15	15	17	15	13	14	15	14	13	13	13	14	14	15	14	14	16
	合計	28	38	31	35	32	31	31	31	29	26	28	29	28	25	26	26	28	28	29	28	28	30
近畿	会社	36	48	34	24	23	17	16	15	13	11	11	11	10	10	9	9	9	9	9	10	10	10
	会社扱				2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2
	クラブ	15	6	6	14	15	19	20	19	21	25	28	31	34	33	34	36	37	37	39	39	39	39
	合計	51	54	40	40	40	38	38	36	35	37	40	43	46	45	45	48	49	49	51	52	51	51
中国	会社	15	19	16	14	12	11	11	9	7	5	5	5	6	7	7	7	7	7	7	6	6	7
	会社扱				3	3	3	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	クラブ	21	2	2	3	5	7	9	9	9	9	11	13	13	11	11	11	13	13	13	12	12	10
	合計	36	21	18	20	20	21	22	19	17	16	18	20	21	19	19	19	21	21	21	19	19	18
四国	会社	15	18	8	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3
	クラブ	1	1	3	1	1	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
	合計	16	19	11	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
九州	会社	21	17	17	9	8	7	7	7	7	6	8	7	7	7	9	8	8	9	9	9	9	9
	会社扱				1	2	2	2	2	2	3	3	3	4	4	5	4	4	5	5	5	5	6
	クラブ	5	4	1	2	2	4	5	4	3	4	6	18	19	19	18	19	18	19	18	18	18	19
	合計	26	21	18	12	12	13	14	13	12	13	17	28	30	30	32	31	30	33	32	32	32	34
合計	会社	196	237	179	135	123	103	98	91	84	73	75	76	76	74	75	72	72	75	75	75	75	76
	会社扱				7	8	8	7	5	5	8	8	8	11	10	11	11	11	12	12	12	11	12
	クラブ	146	76	131	201	203	227	233	233	226	232	251	276	275	268	263	267	254	268	271	268	260	262
	合計	342	313	310	343	334	338	338	329	315	313	334	360	362	352	349	350	337	355	358	355	346	350

※活動休止チームは除く

※会社扱は専門学校等

2016年度加盟チーム数及び登録者数

		加盟チーム数						登録者数				
地区	加盟団体	会社		クラブ		合計数	休止数	役員数	競技者数			合計数
		活動	休止	活動	休止				会社	クラブ	合計	
北海道		—	—	—	—	—	—	68	—	—	—	68
	北海道	2	0	14	0	16	0	0	76	491	567	567
計		2	0	14	0	16	0	68	76	491	567	635
東北		—	—	—	—	—	—	0	—	—	—	0
	岩手	2	0	25	0	27	0	265	60	816	876	1,141
	宮城	3	0	10	0	13	0	76	107	366	473	549
	福島	0	0	20	5	20	5	124	0	692	692	816
	青森	1	0	4	1	5	1	54	36	140	176	230
	秋田	2	0	8	0	10	0	91	76	289	365	456
	山形	1	0	3	0	4	0	144	39	87	126	270
計		9	0	70	6	79	6	754	318	2,390	2,708	3,462
北信越		—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2
	石川	0	0	1	0	1	0	4	0	30	30	34
	長野	1	0	4	0	5	0	51	31	108	139	190
	新潟	2	0	9	0	11	0	57	60	321	381	438
	富山	1	0	2	0	3	0	42	24	64	88	130
	福井	0	0	1	0	1	0	3	0	34	34	37
計		4	0	17	0	21	0	159	115	557	672	831
関東		—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	7
	東京	7	0	13	0	20	0	60	308	557	865	925
	神奈川	3	2	12	2	15	4	81	115	589	704	785
	千葉	3	0	6	0	9	0	54	119	265	384	438
	埼玉	4	0	14	0	18	0	48	144	581	725	773
	茨城	4	1	8	0	12	1	54	168	264	432	486
	栃木	0	0	7	0	7	0	53	0	256	256	309
	群馬	1	0	6	0	7	0	41	36	190	226	267
	山梨	0	0	8	0	8	0	32	0	282	282	314
計		22	3	74	2	96	5	430	890	2,984	3,874	4,304
東海		—	—	—	—	—	—	52	—	—	—	52
	愛知	9	0	5	0	14	0	9	323	182	505	514
	静岡	1	2	5	0	6	2	24	39	215	254	278
	三重	2	0	4	0	6	0	9	72	147	219	228
	岐阜	2	0	1	0	3	0	8	64	27	91	99
計		14	2	15	0	29	2	102	498	571	1,069	1,171
小計		51	5	190	8	241	13	1,513	1,897	6,993	8,890	10,403

		加盟チーム数						登録者数				
地区	加盟団体	会社		クラブ		合計数	休止数	役員数	競技者数			合計数
		活動	休止	活動	休止				会社	クラブ	合計	
近畿		—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	7
	大阪	5	0	7	0	12	0	40	198	295	493	533
	兵庫	2	1	6	0	8	1	10	69	246	315	325
	滋賀	2	0	6	0	8	0	20	116	184	300	320
	京都	3	0	11	0	14	0	42	95	358	453	495
	和歌山	0	0	1	0	1	0	10	0	49	49	59
	奈良	0	0	8	0	8	0	6	0	239	239	245
計		12	1	39	0	51	1	135	478	1,371	1,849	1,984
中国		—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
	岡山	2	0	2	1	4	1	60	58	66	124	184
	広島	6	0	2	0	8	0	41	218	50	268	309
	山口	0	0	5	0	5	0	29	0	176	176	205
	鳥取	0	0	0	1	0	1	11	0	0	0	11
	島根	0	0	1	0	1	0	8	0	30	30	38
計		8	0	10	2	18	2	150	276	322	598	748
四国		—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2
	徳島	0	0	1	0	1	0	18	0	28	28	46
	高知	1	0	0	0	1	0	16	24	0	24	40
	香川	2	0	0	0	2	0	27	50	0	50	77
	愛媛	0	0	1	0	1	0	12	0	32	32	44
計		3	0	2	0	5	0	75	74	60	134	209
九州		—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	6
	福岡	6	1	5	0	11	1	61	248	227	475	536
	熊本	3	0	1	0	4	0	42	97	42	139	181
	長崎	1	0	0	0	1	0	27	31	0	31	58
	大分	1	0	3	0	4	0	40	60	103	163	203
	宮崎	2	0	1	0	3	0	25	69	42	111	136
	佐賀	0	0	2	0	2	0	34	0	69	69	103
	鹿児島	0	0	2	0	2	0	30	0	90	90	120
	沖縄	2	0	4	1	6	1	19	76	134	210	229
計		15	1	18	1	33	2	284	581	707	1,288	1,572
加盟全国団体	日本リトルリーグ野球協会	—	—	—	—	—	—	7	—	—	—	7
	日本リトルシニア中学硬式野球協会	—	—	—	—	—	—	26	—	—	—	26
	KWB野球連盟	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	3
	日本少年野球連盟	—	—	—	—	—	—	21	—	—	—	21
	全日本女子野球連盟	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	5
	全日本少年硬式野球連盟	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	27
	日本ポニーベースボール	—	—	—	—	—	—	9	—	—	—	9
計		—	—	—	—	—	—	98	—	—	—	98
小計		38	2	69	3	107	5	742	1,409	2,460	3,869	4,611
合計		89	7	259	11	348	18	2,255	3,306	9,453	12,759	15,014

2016年度加盟チームの変更事項

〔1〕新規加盟チーム・・・・・・11チーム　　2017年2月28日現在

承認日	加盟チーム	種別	加盟地方団体	地区連盟
2/29	オールフロンティア	会社	埼玉	関東
2/29	福山ローズファイターズ	クラブ	広島	中国
3/8	シンセリティー硬式野球クラブ	クラブ	山梨	関東
3/30	郡山アスレチックス	クラブ	福島	東北
4/12	岐阜硬式野球倶楽部	クラブ	岐阜	東海
7/13	福岡医健専門学校	会社	福岡	九州
17/2/3	鳥開ベースボールクラブ	クラブ	愛知	東海
17/2/15	福岡シーレックス	クラブ	福岡	九州
17/2/20	上野原硬式野球クラブ	クラブ	山梨	関東
17/2/27	茨城グリーンラークス	クラブ	茨城	関東
17/2/27	全那北硬式野球クラブ	クラブ	栃木	関東

〔2〕活動休止・・・・・・3チーム

承認日	加盟チーム	種別	加盟地方団体	地区連盟
4/12	オール青森クラブ	クラブ	青森	東北
5/9	鳥取PearKings	クラブ	鳥取	中国
17/1/25	三菱重工長崎	会社	長崎	九州

〔3〕解散・脱退・・・・・・4チーム

承認日	加盟チーム	種別	加盟地方団体	地区連盟
4/8	福島維新男塾	クラブ	福島	東北
17/1/11	沖縄スターズ	クラブ	沖縄	九州
17/2/23	あぶくまベースボールクラブ	クラブ	福島	東北
17/2/23	ニュー相馬クラブ	クラブ	福島	東北

〔4〕チーム名称変更・・・・・・13チーム

承認日	新チーム名	旧チーム名	加盟地方団体	地区連盟
4/4	通信教育総合学園ROOKIES	NPO法人ルーキーズ	愛知	東海
4/14	郡山アスレチックスBC	郡山アスレチックス	福島	東北
4/15	BIG WINGS	BIG WINGS 印西	千葉	関東
8/5	ヌーベルベースボールクラブ	NITC	千葉	関東
12/1	鹿沼39	THREE NINE CLUB	栃木	関東
12/6	JR北海道硬式野球クラブ	JR北海道	北海道	北海道
12/21	兵庫県警硬式野球部県警桃太郎	県警桃太郎	兵庫	近畿
17/1/8	三重高虎B. C	三重高虎ベースボールクラブ	三重	東海
17/1/10	双葉相馬オーシャンズクラブ	オール双葉野球クラブ	福島	東北
17/1/10	ツネイシブルーパイレーツ	ツネイシ	広島	中国
17/1/11	三菱日立パワーシステムズ	三菱日立パワーシステムズ横浜	神奈川	関東
17/1/31	関西HANG硬式野球団	奈良産業大学OBクラブ	奈良	近畿
17/2/14	新座ダイアモンドドッグス	浦和ダイアモンドドッグス	埼玉	関東

〔5〕チーム種別変更・・・・・・1チーム

承認日	チーム名	新種別（会社・クラブ）	旧種別（会社・クラブ）
12/6	JR北海道硬式野球クラブ	クラブ	会社

JABA会員　都道府県別一覧

2017年2月23日現在

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年 合計	一般	JABA	A	JABA/A
北海道	19	205	183	139	285	31	254	278	91%
青森	63	58	59	67	68	1	67	138	49%
岩手	101	259	316	223	408	11	397	588	68%
宮城	56	244	228	198	288	59	229	273	84%
秋田	59	205	154	154	154	19	135	257	53%
山形	5	7	48	4	37	2	35	206	17%
福島	8	148	110	63	162	15	147	340	43%
長野	69	124	118	106	156	15	141	122	116%
新潟	70	163	147	157	216	17	199	214	93%
富山	55	86	99	112	143	19	124	87	143%
石川	4	10	14	9	16	2	14	14	100%
福井	0	10	10	0	33	0	33	13	254%
茨城	107	210	253	308	555	73	482	303	159%
栃木	5	72	35	41	94	17	77	130	59%
群馬	67	155	113	106	290	31	259	138	188%
埼玉	147	259	294	384	519	193	326	300	109%
千葉	93	279	301	346	454	225	229	235	97%
東京	194	660	657	870	1174	704	470	465	101%
神奈川	107	381	283	321	633	366	267	315	85%
山梨	4	50	14	14	101	2	99	115	86%
静岡	81	140	94	105	172	60	112	118	95%
愛知	110	470	434	484	585	139	446	345	129%
岐阜	56	90	104	103	134	25	109	83	131%
三重	85	114	105	91	158	32	126	127	99%

※Aは加入義務数（役員＋選手数）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年 合計	一般	JABA	A	JABA/A
滋賀	1	108	76	84	169	7	162	153	106%
京都	15	178	23	173	259	15	244	248	98%
大阪	52	329	314	232	408	109	299	305	98%
兵庫	24	176	104	80	237	62	175	136	129%
和歌山	6	18	18	18	27	9	18	25	72%
奈良	90	151	55	53	100	11	89	88	101%
岡山	50	82	36	87	129	38	91	143	64%
広島	50	236	218	170	241	31	210	275	76%
山口	7	71	48	50	78	11	67	80	84%
島根	1	9	11	6	11	1	10	20	50%
鳥取	0	16	15	6	12	1	11	11	100%
香川	57	103	114	70	111	35	76	75	101%
愛媛	12	32	31	24	27	9	18	23	78%
徳島	2	14	19	19	31	3	28	28	100%
高知	0	32	50	40	41	2	39	40	98%
福岡	10	283	327	254	356	23	333	352	95%
佐賀	0	8	31	29	56	0	56	55	102%
大分	2	97	73	84	98	2	96	122	79%
長崎	4	67	33	36	63	6	57	57	100%
熊本	4	10	70	103	147	7	140	147	95%
宮崎	0	91	90	89	104	2	102	105	97%
鹿児島	2	6	19	3	53	5	48	51	94%
沖縄	5	103	110	106	143	2	141	132	107%
	1,959	6,619	6,058	6,221	9,736	2,449	7,287	7,875	93%